

令和1年7月3日  
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社  
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社

## 第32回 ディズニー・チャンネル/ディズニーXD 放送番組審議会議事録

- ・日時 令和1年6月3日(月) 14:40～15:30
- ・場所 東京都港区虎ノ門1-23-1  
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 27階会議室
- ・出席者 審議委員総数 8名  
出席審議委員数 6名  
書面参加委員数 2名

(出席委員名)

- 委員長 山田 顕喜 (日本大学芸術学部映画学科元教授)
- 副委員長 前田 耕作 (生涯教育新聞社代表)
- 委員 木下 美子 (元青山学院初等部英語教諭)
- 委員 土屋 礼子 (朝日新聞社 執行役員 企画事業担当 兼 企画事業本部長)
- 委員 名越 康文 (精神科医・評論家)
- 委員 三枝 幹夫 ((株)オリコンME WEB編集本部 ORICON NEWS 編集部 編集長)

(書面参加委員名)

- 委員 阿部 京子 (ナレーター・キャスター・(有)タイムリーオフィス代表)
- 委員 藤田 興彦 (公益法人児童育成協会理事長)

ディズニー・チャンネル

(衛星機関放送事業者：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社)

番組供給事業者：ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社)

ディズニーXD

(番組供給事業者：ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社)

- 小林 信一 (代表取締役社長)
- 藤 慶英 (メディア戦略 シニアマネージャー)
- アイリーン・ハンベルガー (編成 ディレクター)
- 竹内 文吾 (編成 マネージャー)
- 待鳥 雅之 (編成 アシスタント・マネージャー)

- ・議題 (1) ディズニー・チャンネル及びディズニーXD の番組編成について  
(2) 審議番組「ザ・ロッジ」  
「スター・ウォーズ レジスタンス」について

- ・議事内容

(以下、\* : 委員からの意見・質問、→ : ディズニーの説明・回答)

### (1) ディズニー・チャンネル及びディズニーXD の番組編成について

→ディズニー・チャンネルでは6月9日(日)に、ドナルドダックの誕生日にちなんだ特別編成を組んでいる。以前ご紹介した「ダック・テイルズ」を中心とした6時間半の編成となっており、ディズニージュニアとは時間帯をずらして組まれている。

→6月16日(日)には、「ミラキュラス レディバグ&シャノワール」の、6月29日(土)には「ビッグシティ・グリーン」の特別編成がある。

→今回の審議番組の「ザ・ロッジ」は、主に月曜の夜21:30に放送されており、今月からは新エピソードも放送される。

→ディズニーXDでは、6月は今回の審議対象である「スター・ウォーズ レジスタンス」の第1シーズンのフィナーレを迎える特別編成を組んでいる。

→ディズニーXDでも、6月9日(日)にはドナルドダックの誕生日の特別編成があり、ディズニーの3チャンネルでお祝いをする。

### (2) 審議番組「ザ・ロッジ」及び「スター・ウォーズ レジスタンス」について

- ・「ザ・ロッジ」

放送概要 :

2019年1月から放送開始・レギュラー枠は月21:30～と土日19:30～。

約22分×25話

番組内容 :

15才のスカイは、亡き母が育った田舎町の小さなホテル、ノーススター・ロッジが経営難で売却されることを知る。夏休みの間にロッジを立て直すチャンスを得、早速リフォームやライブの企画など、スカイらしい改革を始める。さらに彼女は、母がロッジに残した謎のイニシャルや、日記の中の鍵を発見するが……。スカイを取り巻く恋や友情、そしてロッジ再建の行方を描いた青春ミュージカル・ドラマ。秀逸な歌とダンスが満載!

→この作品は欧州で撮影されており、出演者たちも、英国のキャストが集められている。

見どころは、メインキャストたちによる歌とダンスで、彼らのパフォーマンスが毎回入っている。また、このシリーズには強力なゲストも出演しており、「ディセンダント」シリーズのダブ・キャメロンや英国の新鋭アーティストのドミニク・ハリソンなども登場し、パフォーマンスを披露してくれる。

- \* ロッジの経営をめぐる謎めいた展開を背景に、何が起こるのか期待感が湧いて、この後の続きがとて気になる作品。
- \* 内容もシンプルで、展開もわりと速くてテンポも良く、ぜひ次も見たい作品。
- \* イケメンと可愛い女の子が多く登場し、これこそ正に青春ドラマと感じた。
- \* なんとなくアメリカ的ではないなと思い、ヨーロッパ的な雰囲気を感じたが、英国・アイルランドということで納得した。
- \* 良い・悪いは置き、改めて、日本ではテレビドラマとして青春ミュージカルドラマの制作はまだ難しいと感じた。日本人の役者のみで演じる場合、見る側にも覚悟が必要で、何となく照れてしまう。また、ミュージカルの踊りの部分も、英語圏のようにミュージカルが根付いた文化的土壌がなければ難しい。この作品は、欧米のソフトとして見るのが自然で重要だと思う。
- \* ケイリーの歌の部分は確かに素晴らしい。

#### ・「スター・ウォーズ レジスタンス」

放送概要：

2018年12月9日(日)に初放送。レギュラー枠は土・日の10:30～、18:30～、24:30～。  
各22分×21話(第1シーズン)

番組内容：

銀河帝国の残党から生まれたファースト・オーダーが勢力を拡大する中、レイア姫によりレジスタンスが組織された。ポー・ダメロンに誘われてレジスタンスに加わる若きパイロット、カズーダ・ジオノは、BB-8と共にファースト・オーダーの脅威を探るスパイとして極秘任務に挑む！

→このシリーズはこれまでの作品とは異なり、ハイスピードなレースや空中戦がメインとなっており、スター・ウォーズの正史となる新たなストーリー展開が見られるシリーズ。映画本編ではあまり語られていない、レジスタンスが結成されるまでの経緯がよく分かる内容になっている。

→また、このシリーズは、日本のアニメーションを意識した作りになっており、実際に、制作も日本でポリゴン・ピクチュアズ社が手掛けている。

- \* スター・ウォーズ作品には多くのパイロットが登場するものの、今まで彼らについて詳しく触れられることはあまりなかったと思う。このシリーズを見ると、パイロット一人一人に信念があって任務を遂行していることがよく分かる。

\*地味なヒーローだなと感じだが、シリーズを見続けるうちに、こういった地味なヒーローが居てもいいんだと思った。

\*ジェダイのような今までのヒーローではなく、どちらかというと後方支援サイドの人物を主人公に置いたのは挑戦的。

\*その点は、割と最近多い日本的なアプローチも意識しているのかもしれない。

\*完全な3Dではないので、自分たちの世代にはそれが見やすく受け入れやすい。

\*ジャパニメーションで独自に発達してきた空中戦というものを、スター・ウォーズというコンテンツに入れ込んだ点は面白い。アニメーションならではの特徴が生かされている。

\*我々の世代と若い人たちのスター・ウォーズの見方は、かなり異なると思う。

若い世代はアニメーションに慣れているせいなのか、映画のエピソードIV、V、VIを中々見ないが、こういうアニメーションのシリーズであれば、スター・ウォーズが初めてでも入りやすいと思う。



- ・ 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日：  
今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和1年6月3日以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で、活用し、さらなる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。
- ・ 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日：  
令和1年7月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上